令和８年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立金塚小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区　　名	阿倍野区
学　校　名	大阪市立金塚小学校
学 校 長 名	細川　克寿

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和８年４月に、６年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

１　調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

２　調査内容

(1)　教科に関する調査

・国語

・算数

(2)　質問調査

・児童に対する調査

・学校に対する調査

３　調査の対象

・国・公・私立学校の小学校第６学年の原則として全児童

・大阪市立金塚小学校では、第６学年　32名

令和８年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立金塚小学校の結果概要

本校の平均正答率は算数が65%、国語が62%となっており、いずれも全国平均（算数60.9%・国語56.4%）および大阪市（算数59%・国語56%）を上回った。
また、平均無解答率についても国語が0.2%、算数が0.0%と非常に低く（全国は国語3.4%・算数3.2%）、最後まで諦めずに回答する姿勢が定着している。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】「C 読むこと」の正答率が78.1%と非常に高く、全国（65.9%）や大阪市（66.0%）を大幅に上回っている。「A 話すこと・聞くこと」（72.9%）、「(2) 情報の扱い方に関する事項」（56.3%）ともに全国平均を超えていた。 また、平均無解答率が0.2%と極めて低く、記述問題等にも意欲的に回答できていた。しかし、「B 書くこと」の 正答率が48.4%にとどまり、国語の領域の中では最も低い数値となっている。（全国平均45.7%よりはやや高い）また、「(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項」の正答率は65.6%で、全国平均（66.8%）をわずかに下回った。
【算数】「B 図形」の正答率が66.4%であり、全国（55.3%）や大阪市（54.5%）を10ポイント以上上回った。また、「A 数と計算」（64.8%）や「D データの活用」（57.0%）でも全国平均を上回る成果を示した。さらに、平均無解答率が0.0%であり、全員が全問に回答できている。課題としては、「C 変化と関係」の正答率が45.8%と算数の全領域の中では最も低い値となった。（全国平均の41.1%や大阪市の40.3%よりは高いものの、5割を下回っていた。）

質問調査より

「自分には、よいところがあると思いますか」という質問に対し、「当てはまる」と回答した割合が56.3%（肯定的回答の合計は93.8%）であり、全国（43.6%）や大阪市（51.0%）を大きく上回っている。また、「普段の生活の中で、幸せな気持ちになること」について「よくある」と回答した割合が62.5%（肯定的回答の合計は93.8%）であり、全国（54.7%）や大阪市（56.3%）より高い数値を示した。高い自己肯定感（自分のよいところを認める）、日常の幸福感の結果が顕著に高かった。
「学校に行くのは楽しいと思いますか」の質問に対し、「当てはまる」と回答した児童の割合が50.0%（肯定的回答の合計は84.4%）であった。この結果は、全国（48.0%）や大阪市（47.9%）の「当てはまる」割合を上回ってる。学校生活への前向きな姿勢がみられる。

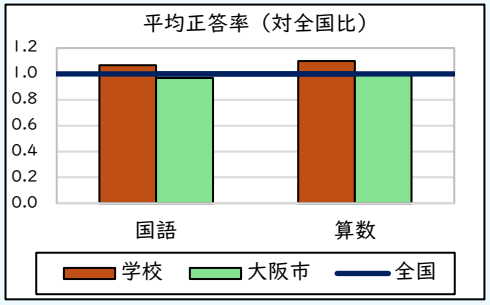
今後の取組（アクションプラン）

全体として、児童が自分自身や日常に強い肯定感を持ち、学級での対話的な学びにも前向きに取り組めている良好な傾向が読み取れた。今後も、観察実験や体験学習、出前授業を取り入れ、児童の気づきや発見を活性化させ、「探究的な学び」やICT活用により質の高い授業を実現し、対話を通じて思考を深める力を育んでいく。
全国学力・学習状況調査の結果からも、1人1台端末の活用度が高いほど、学力も並行して高いことが表れている。①探求学習での活用②宿題や家庭学習における活用③自主学習・調べ学習（個別最適な学び）のおける活用により、主体的で対話的な深い学びをさらに推進していきたい。

令和８年度　全国学力・学習状況調査　教科に関する調査結果の概要

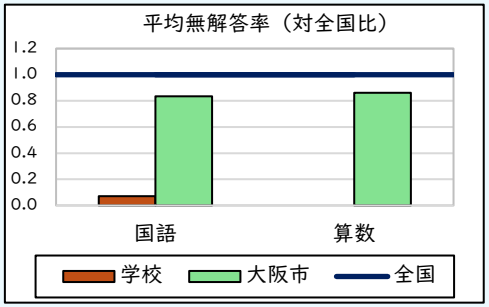
平均正答率（%）

	国語	算数
学校	65	62
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



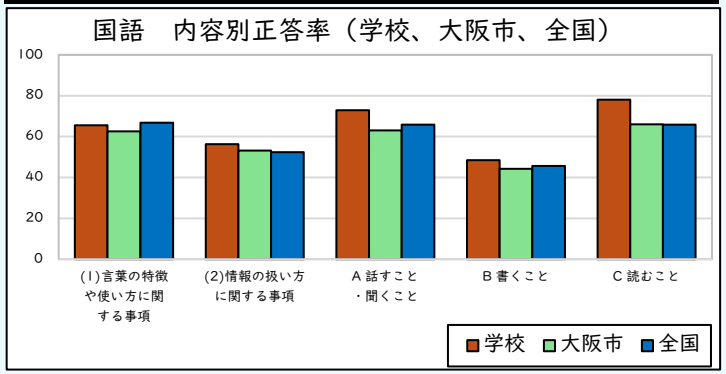
平均無解答率（%）

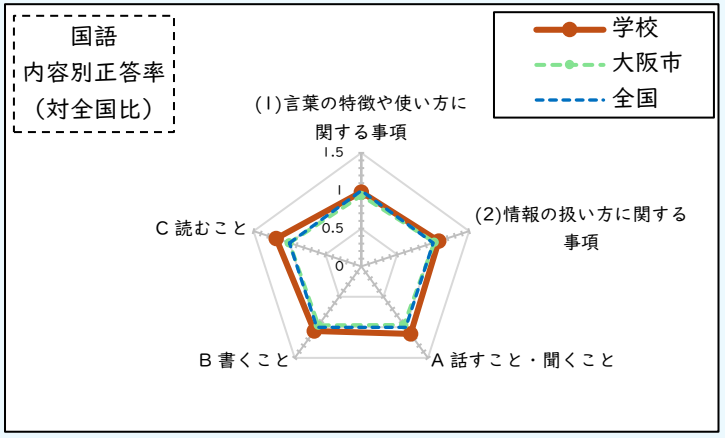
	国語	算数
学校	0.2	0.0
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



【国語】内容別正答率

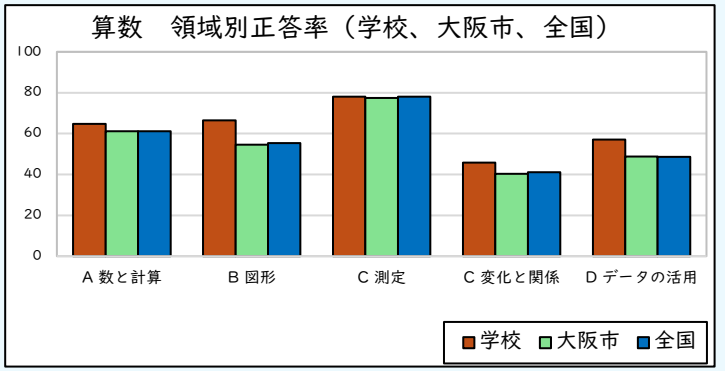
学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（%） 学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に関する事項	4	65.6	62.5	66.8
(2)情報の扱い方に関する事項	2	56.3	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	72.9	63.1	65.8
B 書くこと	2	48.4	44.2	45.7
C 読むこと	2	78.1	66.0	65.9

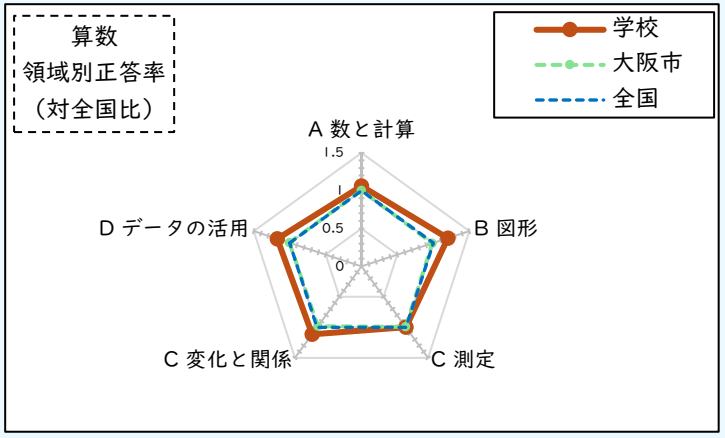




【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（%） 学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	64.8	61.2	61.1
B 図形	4	66.4	54.5	55.3
C 測定	1	78.1	77.5	78.1
C 変化と関係	3	45.8	40.3	41.1
D データの活用	4	57.0	48.8	48.6

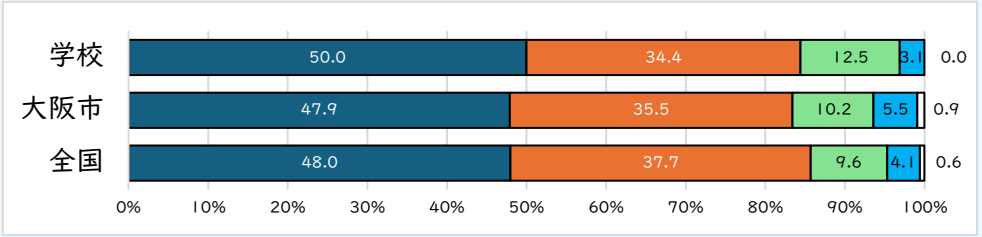




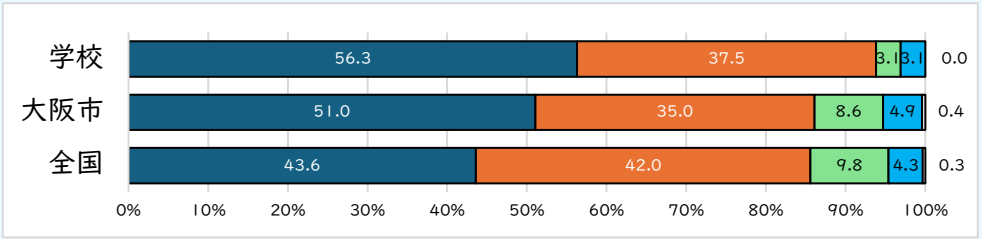
令和８年度　全国学力・学習状況調査　児童質問調査より

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

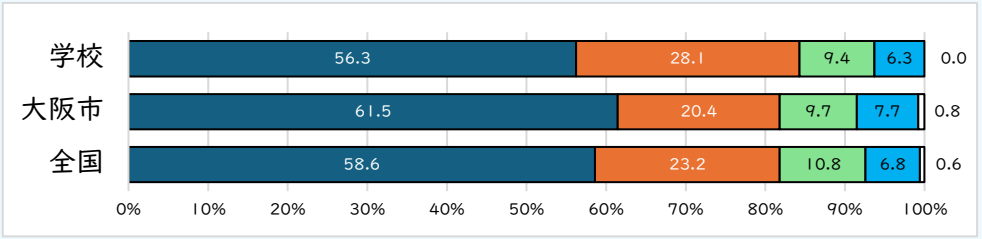
質問番号	質問事項
（15）	学校に行くのは楽しいと思いますか
（8）	自分には、よいところがあると思いますか
（10）	将来の夢や目標を持っていますか
（21）	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか
（42）	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか



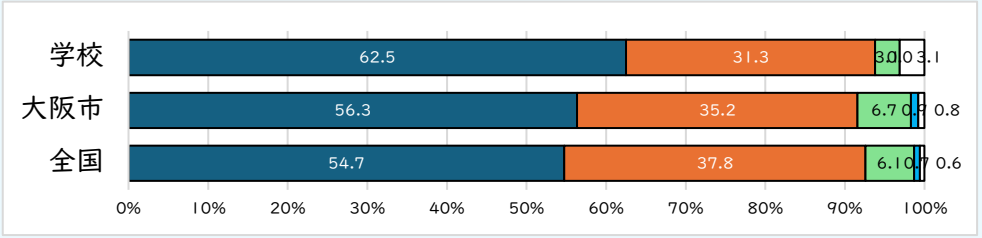
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない



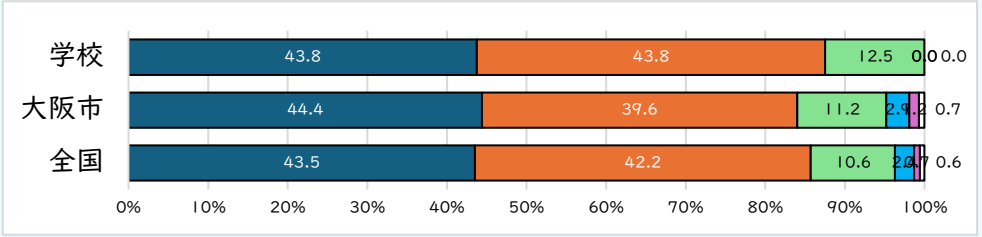
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない



1 よくある
2 ときどきある
3 あまりない
4 全くない



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない
5 学級の友達との間で話し合う活動を行っていない

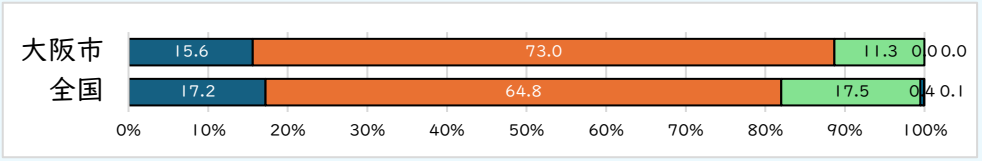
令和８年度全国学力・学習状況調査　学校質問調査より

1 2 3 4 5 6 7 その他・無回答

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

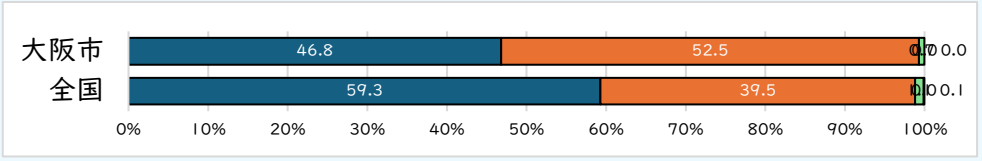
質問番号	質問事項
（10）	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導を行いましたか
（11）	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け評価する（褒めるなど）取組を行いましたか
（17）	児童の姿や地域の現状等に関する調査や各種データなどに基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか
（21）	教職員が困っているとき、管理職と教職員との間で随時相談できるなど組織的に対応する体制を構築していますか
（60）	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか

【学校の回答】　1　よく行った



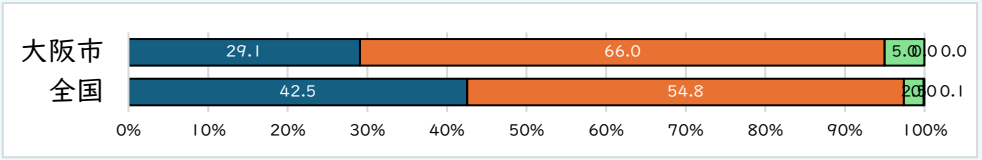
1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった

【学校の回答】　1　よく行った



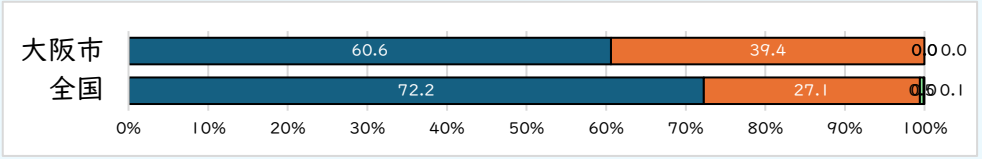
1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった

【学校の回答】　1　よくしている



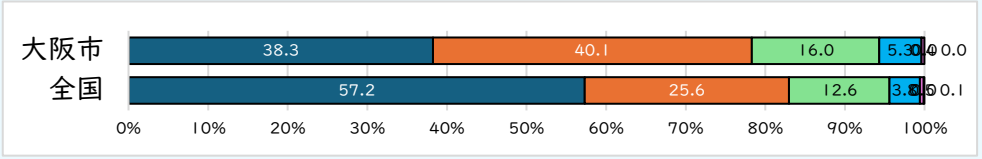
1 よくしている
2 どちらかといえば、している
3 あまりしていない
4 全くしていない

【学校の回答】　1　そう思う



1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

【学校の回答】　1　ほぼ毎日（1日に複数の授業で活用）



1 ほぼ毎日（1日に複数の授業で活用）
2 ほぼ毎日（1日に1回くらいの授業で活用）
3 週3回以上
4 週1回以上
5 月1回以上
6 月1回未満